



棘葉形杏葉 / 馬越長火塚古墳



黄金の世紀

— 馬越長火塚古墳とその時代 —

背景: 円形飾金具 / 国宝 / 藤ノ木古墳



承台付銅鏡 / 重要文化財 / 八幡観音塚古墳



心葉形杏葉 / 重要文化財 / 笹塚古墳



金製冠 / 重要美術品 / 東京国立博物館

2011

9/3 SAT → 10/16 SUN

開館時間 ● 9:00—17:00 [月曜日休館]

ただし、9/19と10/10は開館し、9/20と10/11は休館
10/15 [土]・16 [日] は豊橋まつりのため駐車場が使用できません。公共交通機関をご利用ください。

観覧料 ● 一般・大学生 800 (600)円 小・中・高生 400 (300)円

主催 ● 豊橋市美術博物館 飯田市美術博物館 中日新聞社 後援 ● 文化庁 愛知県教育委員会 長野県教育委員会 静岡県教育委員会 協力 ● 浜松市博物館

※ () は前売及び20名以上の団体
※ 前売券は豊橋市美術博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市役所しょうほうひろば、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブンで9/2 [全] まで販売 (Pコード 764-670)
※ 豊橋市敬老バジ・シルバー優待カードをお持ちの方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介助者は無料
※ 市内小中学生はいきいきパスポートにて土・日は無料





金製釧／重要文化財／東京国立博物館
Image:TNM Image Archives Source://TnmArchives.jp/



龍文飾金具／国宝／藤ノ木古墳



棘葉形杏葉(集合)／馬越長火塚古墳

SAN - EN - NANSHIN TRIANGLE



黄金の世紀

—馬越長火塚古墳とその時代—

2011
9/3 SAT → 10/16 SUN

三遠南信地域(三河・遠江・南信濃)は、古来より畿内と東国とを結ぶ地域として理解されてきました。しかし近年の古墳時代研究の進展により、独自の文化と豊かな歴史像に彩られた、多様な地域色が明らかになりつつあります。

本展覧会は三遠南信地域を主体に、4部構成で古墳文化を多角的に紹介するものです。第1部では、三遠南信地域の古墳出土品をもとに、古墳時代とその文化を通観します。第2部では、各地域を象徴する古墳に注目し、その地域と時代相を探ります。第3部では、国内の黄金文化の精華とも言える優れた製品を展示し、三遠南信地域、さらに列島に花開いた黄金文化を紹介します。第4部はやや趣向を変え、交流をテーマに、古墳時代のダイナミックな人々の関わりや文化動態を三遠南信地域から読み解きます。さらに当時の列島に多大な影響を及ぼした中国の仏像や朝鮮三国時代の遺物から、大陸や韓半島と列島との関係、交流の歴史を紹介します。

あわせて黄金に彩られた数々の優品を展示することで、列島の金工文化をたどる機会とします。本展覧会のキーワードこそ、「黄金の世紀」です。



心葉形杏葉／重要文化財／八幡観音塚古墳



円頭大刀／浜松市指定文化財／鳥居松遺跡



棘葉形杏葉／国宝／藤ノ木古墳



三角縁四神四獣鏡／上平川大塚古墳



棘葉形杏葉／国宝／沖ノ島祭祀遺跡



金銅装眉庇付冑／長野県宝／妙前大塚古墳

記念講演会

「列島の古墳時代と三遠南信」

9月24日[土] 14:00～

講師 | 土生田純之氏(専修大学文学部教授)

会場 | 市役所東館13階講堂 聴講無料

講座

「馬越長火塚古墳の調査と古墳の活用」

9月18日[日] 13:30～

講師 | 滝沢誠氏(静岡大学文学部教授)／当館学芸員

「金銅装馬具を科学する」

10月8日[土] 14:00～

講師 | 山田卓司氏(財団法人元興寺文化財研究所)

「6世紀の黄金文化」

10月9日[日] 14:00～

講師 | 大谷晃二氏(島根県立矢上高等学校教諭)

会場 | 講義室 聴講無料

三遠南信トークリレー

9月17日[土] 10:30～

講師 | 三遠南信地区の古墳研究者

会場 | 展示室 ※本展覧券が必要です。

飯田展のご案内

～8月21日[日]まで

飯田市美術博物館にて開催

問合せ | TEL.0265-22-8118



豊橋市美術博物館

TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY

〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1(豊橋公園内)

TEL.0532-51-2882 FAX.0532-56-2123

<http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/>

JR・名鉄「豊橋」駅より市電乗車、「豊橋公園前」下車、徒歩3分